佐世保工業高等専門学校	開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	国際研修Ⅱ

科目基礎情報

科目番号	0108	科目区分	専門 / 選択
授業形態	実習	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	電子制御工学科	対象学年	4
開設期	集中	週時間数	
教科書/教材			
担当教員	入江 英也,川下 智幸		

到達目標

1．異国での体験活動を楽しむことができる。
2．共通語として英語を使える基礎的な言語能力を身につける。
3．訪問先の人々と学習や生活を共にする交流体験を通して、異文化を理解し共感できる。
4．海外の訪問先で学んだ経験や知識等の成果を総括できる。
5．海外で学んだ体験を自らの言葉で伝えることができる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
異国での体験活動を楽しむことができる。	十分にできる。	ある程度できる。	できない。
共通語として英語を使える基礎的な言語能力を身につける。	十分にできる。	ある程度できる。	できない。
訪問先の人々と学習や生活を共にする交流体験を通して、異文化を理解し共感できる。	十分にできる。	ある程度できる。	できない。
海外の訪問先で学んだ経験や知識等の成果を総括できる。	十分にできる。	ある程度できる。	できない。
海外で学んだ体験を自らの言葉で伝えることができる。	十分にできる。	ある程度できる。	できない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	海外の学校や企業等の組織において、語学力や異文化理解など国際的に活動する基礎能力を、実践活動を通して楽しみながら学習する。
授業の進め方・方法	海外の学校や企業等の組織において、語学力や異文化理解など国際的に活動する基礎能力を、実践活動を通して楽しみながら学習する。
注意点	履修に関する注意：同一学年においては国際研修Iまたは国際研修IIいずれかのみ認定可能とする。 評価方法：　活動報告書（７０点）、報告会での評価（３０点）の合計で評価する。６０点以上を認定とする。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	研修計画の策定	収集した情報を元に研修計画を立てることができる
		2週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		3週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		4週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		5週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		6週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		7週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		8週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
	2ndQ	9週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		10週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		11週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		12週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		13週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		14週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		15週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		16週		
後期	3rdQ	1週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		2週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		3週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。

		4週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		5週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		6週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		7週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		8週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
	4thQ	9週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		10週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		11週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		12週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		13週	研修の実施	研修を通してコミュニケーション能力を向上させ異文化を理解する。
		14週	報告書の作成	研修の過程と成果を報告書に総括することができる。
		15週	報告会の実施	研修の過程と成果を効果的に説明することができる。
		16週		

評価割合

	報告書	報告会におけるプレゼンテーションと資料	合計
総合評価割合	70	30	100
基礎・専門的能力	35	15	50
分野横断的能力	35	15	50